

○厚生労働省告示第八十一号

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令（平成十八年政令第十号）第一条の規定に基づき、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令第一条に基づき厚生労働大臣が定める特殊の疾病（平成二十七年厚生労働省告示第二百九十二号）の一部を次のように改正し、平成二十九年四月一日から適用する。

平成二十九年三月二十四日

厚生労働大臣 塩崎 恭久

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改め、改正前欄及び改正後欄に対応して掲げるその標記部分に二重傍線を付した規定（以下「対象規定」という。）は、改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、改正後欄に掲げる対象規定で改正前欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを新たに追加する。

改正後	改正前
「略」 一〇二十 「略」 二十一 遺伝性自己炎症疾患	「同上」 一〇二十 「同上」 「号を加える。」

二二〇～五三三 「略」

五四四 カナバン病

五五五～五七七 「略」

五七八 カルニチン回路異常症

五九九～百

百一 原発性胆汁性胆管炎

百二～百三十五 「略」

百三十六 三頭酵素欠損症

百三十七～百四十一 「略」

百四十二 自己免疫性後天性凝固因子欠乏症

二二一～五三二 「一号ずつ繰り下げる。」

「号を加える。」

五三三～五五五 「二号ずつ繰り下げる。」

「

「号を加える。」

五五六～九七七 「三号ずつ繰り下げる。」

「

九七八 原発性胆汁性肝硬変

九十九～百三十二 「三号ずつ繰り下げ

る。」

「号を加える。」

百三十三～百三十七 「四号ずつ繰り下げ

る。」

百三十八 自己免疫性出血病ⅩⅢ

百四十三 「略」

百四十四 四肢形成不全

百四十五 「略」

百四十六 シトリン欠損症

百四十七 ～ 百六十二 「略」

百六十三 進行性白質脳症

百六十四 進行性ミオクロノスでんかん

百六十五 ～ 百七十九 「略」

百八十 セピアプテリン還元酵素（SR）

欠損症

百八十一 前眼部形成異常

百八十二・百八十三 「略」

百八十四 先天異常症候群

百三十九 「四号繰り下げる。」

「号を加える。」

百四十 「五号繰り下げる。」

「号を加える。」

百四十一 ～ 百五十六 「六号ずつ繰り下げ

る。」

「号を加える。」

「号を加える。」

百五十七 ～ 百七十一 「八号ずつ繰り下げ

る。」

「号を加える。」

「号を加える。」

百七十二・百七十三 「十号ずつ繰り下げ

る。」

「号を加える。」

百八十五・百八十六 「略」

百八十七 先天性気管狭窄症さく

百八十八・百八十九 「略」

百九十 先天性グリコシルホスファチジル

イノシトール（GPI）欠損症

百九十一 先天性三尖弁狭窄症せんさく

百九十二・百九十三 「略」

百九十四 先天性僧帽弁狭窄症さく

百九十五 「略」

百九十六 先天性肺静脈狭窄症さく

百九十七～二百十一 「略」

二百十二 大理石骨病

百七十四・百七十五 「十一号ずつ繰り下げる。」

「号を加える。」

百七十六・百七十七 「十二号ずつ繰り下げる。」

「号を加える。」

「号を加える。」

百七十八・百七十九 「十四号ずつ繰り下げる。」

「号を加える。」

百八十 「十五号繰り下げる。」

「号を加える。」

百八十一～百九十五 「十六号ずつ繰り下げる。」

「号を加える。」

二百十三～二百十八 「略」

二百十九 多発性軟骨性外骨腫症

二百二十～二百四十 「略」

二百四十一 特発性血栓症（遺伝性血栓性

素因によるものに限る。）

二百四十二～二百五十五 「略」

二百五十六 ネイルパテラ症候群（爪膝蓋

骨症候群）／LMX1B 関連腎症

二百五十七～二百七十 「略」

二百七十一 非ケトーシス型高グリシン血

症

二百七十二～二百七十五 「略」

百九十六～二百一 「十七号ずつ繰り下げ
る。」

「号を加える。」

二百二～二百二十二 「十八号ずつ繰り下
げる。」

「号を加える。」

二百二十三～二百三十六 「十九号ずつ繰
り下げる。」

「号を加える。」

二百三十七～二百五十 「二十号ずつ繰り
下げる。」

「号を加える。」

二百五十一～二百五十四 「二十一号ずつ

二百七十六 左肺動脈右肺動脈起始症

二百七十七〜三百一 「略」

三百二 β ―ケトチオラーゼ欠損症

三百三〜三百十一 「略」

三百十二 芳香族L―アミノ酸脱炭酸酵素

欠損症

三百十三〜三百二十四 「略」

三百二十五 無虹彩症

三百二十六〜三百二十八 「略」

三百二十九 メチルグルタコン酸尿症

三百三十〜三百五十八 「略」

繰り下げる。」

「号を加える。」

二百五十五〜二百七十九 「二十二号ずつ

繰り下げる。」

「号を加える。」

二百八十〜二百八十八 「二十三号ずつ繰

り下げる。」

「号を加える。」

二百八十九〜三百 「二十四号ずつ繰り下

げる。」

「号を加える。」

三百一〜三百三 「二十五号ずつ繰り下げ

る。」

「号を加える。」

三百四〜三百三十二 「二十六号ずつ繰り

備考 表中の「」の記載は注記である。

下げる。」